

日本風景街道だより

2010年 春 Vol.10

全国で116の風景街道が登録

平成22年1月に関東地方で1ルート、3月に九州地方で1ルートが新規登録されました。

これにより全国で116の風景街道が登録されました(平成22年3月末現在)。

関東地方の新規登録1ルートは、「ロングビーチ 癒しの九十九里街道」です。

九州地方の新規登録1ルートは、「豊の国歴史ロマン街道 ～小倉・足立山から宇佐の森へ～」です。

なお、登録された各風景街道の概要は、日本風景街道ホームページ

(<http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>)、もしくは各風景街道地方協議会ホームページで閲覧することができます。



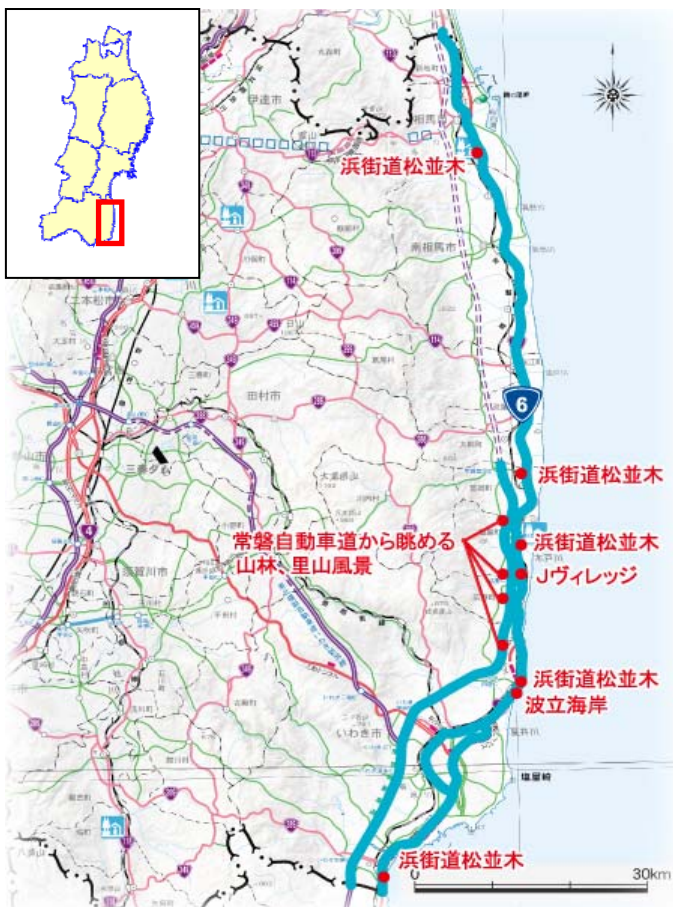
シリーズ:各地域の風景街道の取り組み

ふくしま浜街道ハッピーロード (東北風景街道協議会)

1. ルートの概要

ふくしま浜街道ハッピーロードは、福島県浜通地方の国道6号や常磐自動車道を含むルートです。このエリアは、東には太平洋を望み、南北60kmにおよぶ海岸線を有し、多様で美しい自然や温暖な気候、海・山・川の豊かな自然に恵まれており、「相馬野馬追祭」に代表される歴史・伝統文化や「陸前浜街道の松並木」などの地域資源もあります。また、未来のまち・地域づくりを目指し、人材づくりや景観づくりの推進活動等に関する事業を行い、美しい風景のなかで楽しく住みやすい地域社会の実現などに向けて様々な活動を行っています。

ルート概略図



浜街道の渚



波立海岸



里山風景



浜街道の松並木

2. 取り組み内容

(1) 福島浜通りの地域資源を磨く！

福島県相双地区の自然環境を見直すため、地元高校生と共に自然環境に関する調査を実施し、地域資源の保全、継承活動に向けた活動に取り組んでいます。

浜通り地方は豊かな自然に恵まれ、伝統的な歴史や文化も継承されているにも関わらず、アンケート結果では観光など資源が少ないという結果が得られたことから、相双地域の有する資源について再認識してもらうため、相双地域の主な景観資源や歴史・文化的資源の整理、地元高校生及び他地域の高校生への説明、地元高校生及び他地域高校生による現地調査を実施しました。今後は、地域資源のすばらしさに対する「気づき」や「再認識」の場を提供すると共に、壮年層のもっている地域の歴史や文化についての幅広い知識を次世代を担う若者へ継承するためにも世代間の交流を実施していく予定です。



▲地域資源調査の様子

(2) 地域を支える人材を育成する！

- ・『みんなでやっぺ！！きれいな6国』（やっぺ：実行しましょうの方言。^{ろっこく}6国：国道6号の略）

国道6号広野町～新地町沿線約30kmを11会場に分散し、相双地方の中学・高校生を主体に青年会議所、商工会、PTA、行政機関から約1,500人が参加し、高校生が企画立案し、国道6号の歩道・駐車帯・緑地帯の清掃活動を実施しています。

平成19年度から毎年1回実施し、これまでの延べ参加者が4,370人に達しました。『美しい古里へ心一つ』をスローガンに年々参加者も増加し、地域ぐるみの活動に発展してきました。



- ・フォーラムの開催

浜通り沿線高校生、中学生を対象に日常の道路とのつながりについて、フォーラムを開催し、平成21年度までに第5回開催しました。回を重ねる毎に熟度を増し平成22年度は仙台市内において、東北全域を対象とした高校生サミットを開催する予定です。

第1回は谷口道路局長を迎え、代表中学生・高校生とのパネルディスカッションを行い『地域をより住みやすくするためには』をテーマに意見交換会を実施しました。

第2回は『子供たちの声を未来の道へつなげる』ための意見交換会を実施しました。

第3回においては、冬柴国土交通大臣の基調講演ののち、高校生と大臣の意見交換会を実施しました。

第4回においては地域づくり活動報告として『NEXCO 東日本』建設中の楢葉パーキングエリア設計に携わった活動報告を実施しました。

第5回においては『環境』『地域づくりについて』『住民参加』について、高校生のワークショップ発表を行いました。



▲フォーラムの様子

・花壇の花植え活動

平成20年3月以来、国道6号久保前交差点の花壇に年二回花植えを実施しています。現在は活動の輪が広がり、双葉町ボランティア連絡協議会の後援において、地域の潤いある道路の景観づくり活動を行っています。



▲沿道景観の向上に向けたボランティアによる花壇の手入れ

3. おわりに

様々な活動を紹介しましたが、「こどもたちといっしょに未来のまちを考える」という取り組みが、地域住民を動かし、行政を動かす原動力になると考えています。

また、相双地区全般にわたって、将来定住することもたちが担い手となって、浜通り地方の魅力ある地域の情報発信者となるのが、地域の魅力を高めるものと考えています。安全・安心なまちづくりは人づくりから始まっています。また、これらの担い手をつくることの重要性を実践して、地域に根付いた活動を展開していきたいと考えています。

さんばし しま
きらり三橋 志摩ゆうやけパール街道

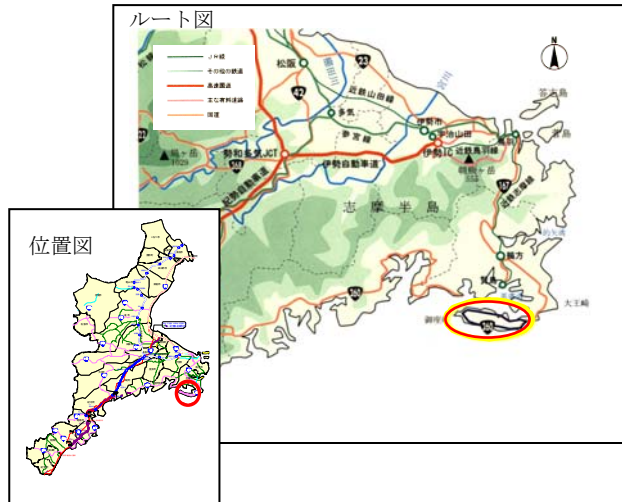
～ふるさとを愛し、楽しみ、訪れる人々との交流を目指して～ (中部地方風景街道協議会)

1. ルートの概要

志摩市は、伊勢志摩国立公園内に位置し、蒼い海や空、緑豊かな大地など、あざやかな青が映え、四季を通じて雄大な自然がさまざまな表情で魅せる観光スポットがたくさんある地域です。

豊かな海の幸が獲れることから、古くは飛鳥時代より朝廷へ海の幸を献上していた「御食つ国」として知られています。

海岸沿いの集落をつなぐ国道260号に加え、バイパス(志摩バイパス)が整備され、志摩半島を周遊するルートができました。



バイパスには、「^{おさだ}長田橋」、「^{まるやま}丸山橋」、「^{しま}志摩大橋」の三つの形の異なる橋があり、中でも志摩大橋(582m)はニールセンローゼ橋で、全国でも四番目、三重県では最長です。

周囲には真珠筏が浮かぶ^{あご}英虞湾などの景観資源や伊勢志摩国立公園の自然資源、海女小屋体験施設や海水浴場などの体験・交流資源、潮かけ祭りなどの文化資源、これらの「志摩の地域資源」を活用する景観街道が“志摩ゆうやけパール街道”です。



2. 推進組織

地域で美化清掃活動や地域活性化イベントを行っている「道ちゃん塾」が中心となり、「三重県」や「志摩市」との協議会が事業の推進を行っています。まだまだ参加団体が少ないので、いろいろな団体との連携を進めています。

3. 活動内容

志摩市の景観、自然、歴史、文化、風土、習慣など地域資源を最大限に活用して、地域住民をはじめ、地域に関わる行政団体とも協働し、地域住民がふるさとを愛し楽しむとともに、この地域を訪れる人々との交流の活性化を図るなど、魅力あるふるさとを次世代に引き継ぐことを目的として活動しています。

平成15年から地域活性化に向けた会議を定期的に行き、道路の美化活動やイベントを開催しています。具体的な内容としては、平成21年度には、街道の景観づくりのための清掃活動、街道沿いにある小公園の清掃や伐採作業、交通安全PRのためのチラシ配り、地域住民や観光客の交流を目的としたウォーキングやサイクリング、カヌー体験等のイベントの開催などを行っています。

今後の予定は、定期的な美化活動に加え、沿道の市有地を利用した花壇づくり、志摩大橋の5周年記念イベントなどを計画しています。



地域活動を実施するため会議を毎月開催

道ちゃん塾だより vol.7

◎ 道ちゃん塾ってなに？
志摩市を案内している道ちゃん塾260号と260号バイク、この道ちゃん塾を食して、道ちゃん塾へたどり着く人がたどるような、そんな道ちゃん塾を目指している人の集まりです。

◎ 平成20年はこんなことをやりました
 ・志摩の郷 写真・絵画展
 ・平成20年11月8日～11月12日
 ・志摩文化会館ロビー
 ・平成20年11月12日～11月28日
 ・志摩銀行 1F ロビー
 ・平成20年12月19日～12月26日
 ・志摩市役所 1F ロビー
 にて開催しました。

志摩市内から広く作品を募集しました。今回、絵画の作品、写真の作品を展示することが出来ました。また、有志者では、土曜日の（十一月十八日）をはさんで展示することが出来ました。

◎ 写真・絵画を出展していただいた皆さん、応援者学校の皆さん
ご協力ありがとうございました。

◎ 勉強会もしています
各地で開催されているまちづくりのこころみ、平成20年8月28日には、志摩市市有地活用センターを訪問、経営・自治会系から、活動内容の相談など相談していただきました。（集約の皆さんありがとうございました。）また、いなほ市有地活用にも行きました。

◎ 今年もやります 長田小公園周辺の景観づくり改善作業
 日時：平成21年8月21日（土）9時00分から 長田小公園に集合が開始
 （中止の場合は、3月28日（土）に延期します）

◎ 参加者募集
道ちゃん塾では随時参加者を募集しています。国道260号に隣らす、志摩市を案内する力がある方、また、あなたの力をよとだけ貸しても大丈夫な方、興味のある方、是非参加してください。

三重県 志摩建設事務所 道徳課（担当：大久保）
 TEL 0599-44-0251 FAX 0599-44-1183
 志摩市 建設課 都市計画課（担当：廣口）
 TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5282

風景街道地方協議会及び連絡窓口はこちらへ

風景街道の活動を積極的に支援するために、各風景街道地方協議会に連絡窓口を設置しております。

掲示板利用の登録や、日本風景街道に関するご相談等がございましたら、風景街道地方協議会の連絡窓口までご連絡下さい。

◆風景街道地方協議会の連絡窓口一覧

担当部署	担当者氏名	電話番号
シーニックバイウェイ北海道推進協議会 (北海道開発局 建設部 道路計画課 内)	堤 啓	011-709-2311(代表) (内線 5357)
東北風景街道協議会 (東北地方整備局 道路部 道路計画第二課 内)	宍戸 英雄	022-225-2171(代表) (内線 4256)
風景街道関東地方協議会 (関東地方整備局 道路部 道路計画第二課 内)	下坪 賢一	048-601-3151(代表) (内線 4252)
北陸 風景街道協議会 (北陸地方整備局 道路部 道路計画課 内)	遠藤 正樹	025-280-8880(代表) (内線 4213)
風景街道中部地方協議会 (中部地方整備局 道路部 計画調整課 内)	廣瀬 昌俊	052-953-8171(代表) (内線 4312)
近畿風景街道協議会 (近畿地方整備局 道路部 地域道路課 内)	竹井 賢二	06-6942-1141(代表) (内線 4612)
中国地方風景街道協議会 (中国地方整備局 道路部 地域道路課 内)	角 秀俊	082-221-9231(代表) (内線 4613)
四国風景街道協議会 (四国地方整備局 道路部 地域道路課 内)	助田 豊治	087-851-8061(代表) (内線 4612)
九州風景街道推進会議 (九州地方整備局 道路部 道路計画第二課 内)	中川 英一	092-471-6331(代表) (内線 4252)
沖縄地方風景街道協議会 (沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課 内)	高良 哲治	098-866-1914(代表) (内線 4353)

【ご意見お寄せください】

日本風景街道だよりは、地域の皆様へ様々な情報を提供することを目的に年4回程度発行する予定にしています。掲載内容などご意見・ご感想がございましたら、下記までお気軽にお寄せください。

日本風景街道だより

発行：国土交通省道路局地方道・環境課道路環境調査室
東京都千代田区霞が関2-1-3
TEL: 03-5253-8497 FAX: 03-5253-1622

<http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>